被災地でがんばっている子供の皆さんへ

宇都宮リーグ　小杉　琉真

ぼくは、宇都宮リトルリーグで野球をしている小学３年生です。

地しんやつ波にあって家が流されてしまった人たちがいると知って、とても悲しかったです。宇都宮市でもすごくゆれました。さいしょは、家や学校がくずれたかと思いました。でも、石べいや屋根がわらがこわれただけでした。それにくらべて、ひさい地はもっともっとひどかった事が、ニュースなどで知っておどろきました。ひなんしている人たちの中には、家族がまだ行方ふ明の人もたくさんいます。宇都宮市ではそのようなことはありませんでした。

がんばれば子どもでも、やれることがあると思います。もちろんぼくたちも、せつ電などやれることをさがしてやっていきたいと思います。ひさい地のみなさんを、おうえんしています。「がんばってください！」